専門学校オイスカ・アグリ・カレッジ

せんがく便り

2025年5月号

2025年4月1日から新校名「専門学校オイスカ・アグリ・カレッジ」、新学科名「アグリ・ウェルネス科」でスタートしました。教育目標は「農業と国際に関する知識を活用し、国際社会や地域社会の課題解決に貢献できる人材を育てる」です。

さて、スマートフォン、スマートウォッチ、スマート家電……。スマートが多用される時代です。スマートとは、英語の"smart"から来た言葉で、元々は「洗練された」「賢い」などの意味を持つものですが、現代では、情報技術(IT)の進化と共に新たな意味合いを持つようになり、特に「高度な技術を用いて効率的に機能する」というニュアンスで使われることが多いようです。

農業もご多分に漏れず「スマート農業」が叫ばれています。スマート農業とは「ロボット・ICT・IoT・AIといった先端技術を用いることで農業をよりスマート(賢く)にしようという考え方」です。

そこで、本校でも、カリキュラムの中心にスマート農業を据え、賢い農業・効率の良い農業を学び、 学校周辺でスマート農業を展開している自営農家・農業法人を訪問し、直にスマート農業に接する機会 を設ける予定です。本校の活動については、HPをご覧ください。

【5月の行事予定】

5月8日(木)茶摘み

5月30日(金)就農準備日誌提出(対象は就農準備資金申請者のみ)

5月30日(金)せんがく便り6月号発行(月末の最終平日に発行)

【4月の活動報告】

○入学式(4月9日)

同じ学校法人中野学園のオイスカ浜松国際高校と合同で実施しました。



【合同入学式1】



【専門学校の歓迎会1】



【合同入学式2】



【専門学校の歓迎会2】

○第1回視察研修(4月23日)

今回の訪問先はままつフラワーパークです。この会社は花卉類を専門としています。各国から集められた熱帯植物や花卉類の特性や特徴を丁寧に教えていただき、学生にとっては充実した視察研修となりました。このような視察研修は年間3回実施します。



【視察研修場所フラワーパーク1】



【視察研修場所フラワーパーク2】

○タイ短期留学生来校(4月2日~22日)

本校では年間数回、外国からの短期留学生を招き、研修の機会を提供しています。今回はタイの学生たちが来校しました。本校学生たちとも交流の機会も設けました。



【留学生との交流】



【留学生の記念写真】



【留学生の日本文化体験1】



【留学生の日本文化体験2】

○授業風景(4月)

4月10日から授業を開始しました。午前が教室での講義、午後が農場での実習が基本です。



【農場実習1】



【農場実習2】